



公開講座のお知らせ

特別映画上映と講演会



弱冠25歳で純文学の新人文学賞『すばる文学賞』(2016)を受賞。日本映画大学の前身である日本映画学校時代に監督し話題を集めた卒業製作作品『グッバイ・マザー』、卒業後に文化庁委託事業『若手映画作家育成プロジェクト』の監督に選ばれ、『父の結婚』(2016)を発表。現在、映画監督、小説家等多方面で活躍中のふくだももさんをゲストに、作品鑑賞とお話を聞いていきます。2作品上映後に、ふくだもも監督の講演があります。

ゲスト：ふくだももこ(映画監督/小説家)

〈プロフィール〉1991年大阪府生まれ。日本映画大学の前身である日本映画学校25期卒。監督・脚本した卒業製作作品「グッバイ・マザー」が、ゆうばり国際ファンタスティック映画祭2014等に入選。2015年、『ndjc：若手映画作家育成プロジェクト』にて映画「父の結婚」を監督脚本。2016年には、純文学の新人文学賞「すばる文学賞」(集英社主催)を25歳で受賞し小説家デビュー。多方面で注目を集める新鋭映画監督。

司会：大澤信亮(日本映画大学准教授/批評家)

上映作品

『父の結婚』

青子、28歳、独身。再婚する父が、母になっていました。

出演：ソニン、板尾創路、山中崇、妻ジョンミョン、山田キヌヲ

ndJC 2016年 | カラー | ビスタサイズ | 30分 | ドルビー | ©2016 VIPO
「ndjc：若手映画作家育成プロジェクト」製作実地研修完成作品

『グッバイ・マザー』

大阪郊外の人情にあふれた小さな町。“母を失った。17歳の少女。
“母”の面影を求め、町をさまよう。母へなることへの不安と危うさを描いた、
日本映画学校ファイナル卒業製作作品。

2013年 | カラー | スタンダード | 33分 | ©2013 日本映画学校
ゆうばり国際ファンタスティック映画祭2014 入選作品



日時

2月10日(土) 15:00~17:00

会場

川崎市アートセンター

※今回会場はアートセンターとなりますのでご注意ください

開催要項

参加費用：無料(申込定員制) 参加条件：一般(中学生以上)・在学生

応募方法

メール(koukai@eiga.ac.jp)へ、
件名に【公開講座】、本文に氏名・電話番号を明記しご応募下さい。(応募締切：定員になり次第終了)



日本映画大学

※応募者には応募受付返信メールを致しますが、ケータイ等の端末の受信設定の関係で、返信されない場合がございます。その際は担当者より電話にて確認させて頂く場合がありますので、予めご了承下さい。ご不明な点はお問合せ下さい

お問合せ | 日本映画大学 地域連携担当 公開講座係 ☎070-5542-6608 www.eiga.ac.jp